



世間の常識・非常識

今月も先月号に引き続きマスクの着用について考えたいと思います。政府はマスクの着用について、3月13日から屋内外を問わず個人の判断に委ねることとした。...

なくなったことで、感染対策は個人の判断に委ねられることになりました。しかしながら、その後のまちの風景を見ると、マスクを着用している人も多く、その中には「他人の目が気になるから」という理由を挙げられる方も少なからずあります。...

ふるさとの魅力再発見ーにしわき歴史探訪

石上神社 (板波町)



石上神社本殿



本殿裏の巨岩



石上神社は、野村町、板波町、高松町、和布町を氏子とする神社です。その起源は正暦3(992)年とも伝わり、江戸時代には岩上大明神と称されていました。本殿は三間社流造で、現在は存在しませんが、境内にあった塔の棟札から淡州名之郡浦村(現在の淡路市浦)の大工、源時定により17世紀後半に建てられたものと考えられています。...

▼問合せ 郷土資料館 (☎23 5992)

市長からの手紙

— 西脇を元気に!! —

113



西脇市長 片山 象三



サイクルトレインを運行する近鉄田原本線に乗車

「大J.R様 VS 小さな自治体」 昨年4月にJ.R西日本が発表した赤字ローカル線「加古川線(西脇市駅、谷川駅)」が話題に上がる中、隣の元市長さんから電話で「大J.R様は小さな自治体を相手にしないよ」と。私は1年前から、国などへの要望・会議のために10回以上J.Rに乗車し、齋藤知事らと「通学通勤サイクルトレイン」を提案してきました。今年4月の参議院における地域公共交通関連法の審議では、「加古川線の通学通

勤サイクルトレイン案」が取り上げられ、全ての参考人から高い評価をいただきました。また、5月の大型連休には、すでにサイクルトレインを実施している近鉄田原本線やJRきのくに線に乗車し、一般の方や中学生が利用されているのを見て「加古川線でもすぐできる!」と思いました。しかし、先月J.Rからのメールに添付されていたのは「西脇市長がJR兵庫支社長に『実験』をお願いする書面案」でした。JRは「あり方を含め未来志向で議論を」と主張されますが、「廃線ありきの利益志向」と感じるの私だけでしょうか。19年前の加古川線電化等に約100億円かかりましたが、うち90%が税金と一般の方からの寄付であったことも忘れないでほしいと思います。



自転車を鉄道車両に持ち込む「サイクルトレイン」

みんなでまちづくりー市民の皆さんのまちづくり活動ー 踊って、食べて、つながるまちの活性化 市民提案型まちづくり事業採択団体の紹介

Hot Spot実行委員会は、西脇市の新たな魅力発信による地域の活性化などを目的として活動しています。

昨年度は、市民提案型まちづくり事業を活用し、10月に道の駅北はりまエコミュージアムで音楽やスケートボードなどのさまざまな文化を取り入れたマルシェイベント「Hot Spot」を開催。イベントには市内外から飲食ブースやショップが出店し、多くの参加者で賑わいました。

また、SNSを活用した広報や新しい文化を取り入れたイベントであったため、若い世代の参加者が多くありました。

Hot Spot実行委員会は、これからも多くの子ども達が盛り上がるイベントを目指して取り組んでまいります。



西脇の自然 591

ショウジョウトンボ

とんぼ科



ショウジョウトンボの雄は全身真っ赤で、これだけ赤いと「赤トンボ」の仲間だと思われがちですが、アキアカネなどの赤トンボとは違うトンボになります。春から秋まで池でよく見られ、夏によく目にするトンボです。市内でも池の上を飛び回る姿や草に止まっている姿をよく見かけます。名前を漢字で書くと「猩々蜻蛉」と書きます。日本では、能の演目で登場する架空の動物「猩々」の装束が全身真っ赤であることから、ショウジョウトンボと名付けられたそうです。

現在では、猩々は架空の動物だけでなく、オランウータンの漢字として使われていると知り驚きました。

【西脇市動植物生態調査研究グループ】